

学会だより

お茶の水地理学会準備の推移

談話会を発展させて学会を設立したいとする考えは、昭和56年度の夏休み前の時期の教室会議における教官の話し合いからおこった。その構想は教室職員、卒業生、学生を含む組織であることから、9月26日談話会のあと、卒業生出席者をまじえ、まずこの事について説明と懇談の機会をもった。その結果10月31日「お茶の水地理学会」の発足準備委員会をもつことができた。当日の出席者は21名で、学会の構想、組織、会則案等について趣旨説明が行なわれ、大方の諒承を得た。それに基づいて準備委員を教室から依頼し直ちに準備作業に入ることになった。準備委員会は昭和57年度からの学会発足後の組織構成を想定し、企画、編集、庶務、会計の4委員会をおき連絡調整に総務1名をおくことにした（委員構成については別に掲げる）。これまでに企画委員会は1月23日、編集委員会は12月21日、1月30日、2月22日、庶務委員会

は12月18日、1月22日、会計委員会は1月23日にそれぞれ開催された。これらの総括的取り運びは教室会議に付随して適時に行われている。総会開催日（5月15日）のとりきめ、「お茶の水地理第23号」の編集、名簿の編集、経理の方針など学会活動に必要な作業は、上記の準備委員会諸委員会によってすすめられている。準備委員会の構成は次のとおりである。

総務 式正英

企画 浅海重夫・井内昇・瀬戸玲子・岡田久美子・岡崎セツ子・滝沢由美子・村松晶子

編集 式正英・三上岳彦・金子晶子・太田晴子・中島直子、他に学生6人

会計 内藤博夫・見山久子・式好子・厚井和子・武田むつみ

庶務 井内昇・見山久子・青島朋子・渡辺真紀子

談話会の開催

1981年の談話会は次のように行われた。

- 1月31日（第41回）「IGC東京大会の運営に参加して」浅海重夫・式正英ほか
- 5月16日（第42回）「オランダ滞在2年間の見聞」矢口文子（23回生）
- 7月4日（第43回）「台湾紀行」式正英
- 9月26日（第44回）「スペインの2つの調査から—イビサ島とセヴィリアについて」栗原尚子（16回生）
- 12月5日（第45回）「イギリスの都市—現状と問題点—」井内昇
- 1982年1月23日（第46回）「ヨーロッパ—点を結んで—」金子晶子（8回生）・武田むつみ（20回生）

会 員 消 息

地理学教室動向

昭和56年4月より、教室主任が浅海重夫教授から式正英教授に交代した。同じく4月より井内昇教授が大学院博士課程(人間文化研究科)を担当することになり、本教室の同課程担当教官は浅海・式両教授を合わせ3名となった。56年度における各教官の主要な学内委員担当は次の通りである。浅海教官(建築委員長)、式教官(予算委員)、井内教官(入試委員)、内藤教官(電算機室運営委員)、三上教官(学生委員)。

昭和56年4月、斎藤功助教授が筑波大学に転任となったが、引き続き57年3月までは本学の併任教官として教育指導の一部を担当した。57年4月には、後任の専任講師として、一橋大学社会学部助手の栗原尚子氏が着任し、経済地理学、外国地誌、一般教育地理学などを担当することになった。同4月より、三上岳彦講師は助教授に昇任した。

57年3月をもって、貝山久子助手が勇退し、4

月からは後任の助手として武田むつみ氏が着任した。貝山教官には、35年間にわたり本教室の教育・研究活動に御助力頂いた。本欄を借りて厚く御礼申し上げたい。

57年4月より、地理学科のカリキュラムが部分改訂された(57年度新入生より適用)。従来、地形学、地質学、気候学など自然地理関係の科目と経済地理学は4単位必修であったが、これらはいずれも2単位必修、2単位選択となり、選択科目が増えることになった。また、地図学4単位も、講義2単位、演習1単位に改訂されたほか、科目の新設、廃止、名称変更などがあった。

第24回IGC(国際地理学会議)の展示図書(1,810点)が本学に寄贈され、本教室が保管・閲覧事務にあたることになった。図書リストも作成され、全国地理学研究者の利用の便に供される。

本教室専任教官による研究発表と著作活動は次

の通りである。

氏名	発表題目	掲載誌(巻・号・頁), 発表学会など
浅海重夫	<p>国際地理学用語研究委員会 (IGC, コミッショ ン2)</p> <p>自然と人間とのかかわり——土壌地理学の観点 から</p> <p>Geographical Factors Influencing the Population Numbers and Distribution of <i>oncomelanianosophora</i> and the Subsequent Ef- fect on the Control of Schistosomiasis Japo- nica in Japan (N. Nihei, H. Tanakaと共)</p> <p>地形学辞典, 土壌の項.</p>	<p>地理, 26巻, 1号, 67—69頁, 1981年1月</p> <p>沢田清編著, 自然と人間のかかわり, 古今 書院, 81—88頁, 1981年3月</p> <p>Soc. Sci. Med., Vol. 15Dpp. 149—157, 1981.</p> <p>町田貞他編, 地形学辞典, 二宮書店, 1981年7月</p>
式正英	<p>アメリカ合衆国南西部, ベースン・アンド・レン ジ地域にみられるアロヨ・カッチングとパイピ ング</p> <p>夏富士でおきた落石災害</p> <p>講演「山肌に見る自然」</p> <p>地図学入門(I), (II), (III), (IV), (V)</p> <p>講演「山の意外な顔」</p> <p>講演「地形研究の回顧」</p> <p>Some Preconditions for Thinking about Car- tography of Dynamic Environment in Japan</p> <p>講演「山の地質の話」</p> <p>台湾北端部, 野柳岬の隆起波食台上的茸岩</p> <p>書評, H. C. ベラン著: ベランのパノラマ—アル プスとヒマラヤの世界—</p> <p>書評A. バウムガルトナーほか著: 図説百科「山岳 の世界」</p> <p>人物紹介A. ジェルノー (世界の地理学者たち) 翻訳J. A. タック, R. グレニア: カナダに残された バスク人の捕鯨基地</p> <p>地図づくりと地理学の役割</p>	<p>地学雑誌, 90巻, 1号, 口絵写真と解説, 1981年2月</p> <p>日本山岳会々報「山」No. 428, 1—2頁, 1981年2月</p> <p>建設省松本砂防工事事務所, 砂防事業100 周年記念講演会1981年3月19日</p> <p>地理, 26巻, 4号, 6号, 8号, 10号, 12 号1981年4月, 6月, 8月, 10月, 12月</p> <p>日本山岳会科学研究委員会例会, 1981年5 月22日</p> <p>寒冷地形研究会, 1981年7月11日</p> <p>Actes des Symposium de Sendai, Japon (Aôut, 1980) 67—71頁, 1981年9月</p> <p>エーデルワイスクラブ例会, 1981年11月5日</p> <p>地学雑誌, 90巻, 5号, 口絵写真と解説, 1981年10月</p> <p>地学雑誌, 90巻, 5号, 61—62頁, 1981年 10月</p> <p>地学雑誌, 90巻, 5号, 62—63頁, 1981年 10月</p> <p>地理, 26巻, 12号79頁, 1981年12月</p> <p>サイエンス, 12巻, 1号, 96—105頁, 1982 年1月</p> <p>地理, 27巻, 1号, 40—46頁, 1982年1月</p>
井内昇	<p>行政における都市の階層とシステム</p> <p>未来の街づくり</p> <p>広域農山村整備における圏域設定の考え方</p>	<p>総合研究(A)研究成果報告書(代表: 田辺健一) : 日本の都市の階層とシステムの研究 115—121頁, 1981年3月</p> <p>地理26巻, 5号 78—86頁, 1981年5月</p> <p>広域農山村総合整備手法開発調査報告書 (農水省), 3—21頁 1981年3月</p>

	北関東の都市システム	お茶の水女子大学人文科学紀要, 35巻, 1—20頁, 1982年3月
内藤博夫	工場労働者の平均賃金に関する重回帰分析(続報) Employment in Textile Industry in Urban and Rural Areas	日本地理学会2月例会(2月14日) 第1回国際繊維工業地理学会議(10月6日 ～9日, ポーランド・ウツジ大学にて開 催)
齋藤功	栃木県ブナ帯における夏野菜栽培の発展 帝釈山周辺のサンショウウオ漁について ブナ帯における薬草の栽培と採集 日本におけるブナ材利用の変遷 農業的土地利用の垂直的分化 地域の資料・史料の活用方法	お茶の水女子大学人文科学紀要, 34巻, 1 —26頁, 1981年3月 科研費報告「ブナ帯における生活文化の生 態地理学的研究」(代表市川健夫), 173— 178頁, 1981年3月 同上. 285—299頁 地理, 26巻4号, 47—59頁, 1981年4月 『産業の地域的分析』, 25—41頁, 大明堂, 1981年6月 『社会の主體的・協力的授業』278—286頁, ぎょうせい, 1981年6月
三上岳彦	南半球における気候変動の地域差 南半球における気温変動傾向の地域的差異 都市内部における公園緑地の気候	日本地理学会春季大会, 1981年4月 地理学評論, 54巻, 11号, 660—667頁, 1981年11月 お茶の水女子大学人文科学紀要, 35巻, 21 —36頁, 1982年3月